



神測協が第2回技術講習会
DXや地籍調査学ぶ
 神奈川県測量設計業協会(千葉二会長、神測協)は7日、横浜市内で2022年度第2回技術講習会を開き、会員や行政職員ら約80人が参加した。国土交通省からだ。

江崎一馬副会長は「DXや地籍調査への認識を深め、今後の業務にフィードバックしてもらうことを期待している」とあいさつした。

国土交通省関東地方整備局用地部用地企画課の豊田雄一建設専門官が「リモート境界確認」関東地方整備局用地部にお

けるDXの取組」と題して講演。リモート境界確認の実施要領を本年度末までに作成するために実施した実証実験の状況や、法的な根拠などについて解説した。

続いて、国土交通省不動産・建設経済局地籍整備課の根岸由佳課長補佐が「国土調査法第19条第5項指定制度の活用について」と題して、地籍調査以外の測量成果が地籍調査と同等の扱いとなる制度の申請方法や、関連する補助金について講義した。

建通新聞

神奈川

発行所 建通新聞社
 神奈川支社
 横浜市中区住吉町1-2
 スカーフ会館8階
 〒231-0013 電話(045)681-6024
 横浜支局 電話(045)681-6024
 相模支局 電話(046)292-2288
<https://www.kentsu.co.jp/>
 新聞定価6ヵ月 37,800円(税込)

©建通新聞社 2022

発行紙
 東京/静岡/中部/大阪/岡山
 香川/徳島/愛媛/高知